ろうなり

(に疾風の追撃

説師原則の具質策についの関内優秀並にこれ

チン丘陵に敵軍浮足 でなばちOO附近よりトンデン東方の八千百四十三ブイト、 ・ でなばちOO附近よりトンデ ・ でなばちOO附近よりトンデ ・ でなばちOO附近よりトンデン ある

萬捕捉

|整魔に對して攻撃を加へ、微微の七子、川目五十三ブイート 所属地の 配の迷路遮断のため気温を続けてを急渡してトンザン北方に陥って 十一日曜〇〇の線に進出また末木

型池田の八川、脚木、瀬崎、巻背、上田、宮内の名称壁、像が壁間や器へた00を一駅と数略と000と一駅と数略と回北方を振河を滑跡した、トンザン取方の壁像を架映して一部と数略と返り返り

> 漁田し、また一部はデイデイムの 部隊は所在の敵を撃破して000 野獣路より奇襲す

関地は大火災を超してある、がく、図案の法態度でようて今を激滅の 「態を含むだネテ・ビークの影響長」て第三方は地上よりの可能或階と、運命を辿ってある

一番が りとなったが、英男と師が厳密さ りとなったが、英男と師が厳密さ れる芸を解みとする第八十一師の

リカ夢は今なは領職なる日本版とは対してあると、

「給與引上」無効

踊らぬ遠征重慶軍

の観力は日1日と低下して行くば ビタミンの映画によって夜音記述

> は一千五百元をそれぞれ加俸と 見、佐宮には一千元、 務官に

この現状を知らぬ將介石は遠征

るが、選征軍の情俗は、かくの妬く際介石は

模様で、かくる傾置な機能工作か

ら見て近く何らかの大規模な行動

PERSONAL PROPERTY.

つける女性へのに

て類に後方補給を選化レつへある。

米英国際領を案内して

気が八%を占めてなり、 国際軍 ア程で、

おまけに

野菜不足の

ため 四つの攻撃に成功さり、西アフー制振りを譲渡しむが遠程度が落敗、おとしたが、襲か計四級の貨額でいう変岐合外は領領なる大は領域をあり、西アフー制振りを譲渡しむが遠程度能落敗、おいてビルマ区攻年戦と帰り立て

で 和定 型 に 気 に 次 の 如 き 命 令 が 関 選

・『ピルマ反抗の場合路便は廿四から廿八匁に増加する、かつ下

株林の米空軍 横元に狂奔 (監察士) 三周盟 繁煌・丸は 米楽部は丁・電災三島以上の船 ・ 米楽部は丁・電災三島以上の船

めませう………
めませう………
めませう………

なき猛攻の前と収拾出來ざる混亂

「リスポン士」「日同盟」 ワシン・

同思。ワシントン來能リルーズベ

め合役例外的場合を除くほか、

、ロンドン來館により、英國政府は報復

るば十一百次の通

しては一切監可しな

ルランド人蜉蝣

旅行を禁止すったルム英、エール間(ストツ)

同題エー

指摘して、こ日次の顧明器を殺表

炭坑罷薬解決せず

らう。

こゲー えルボル作

一酸Pリ地震闘機大機を、さらにシ



中島陸軍報道班員十三一軍予修副院院衛子職所と記して同方面第三方の大阪は今代レス前線の各地に日本地に日本の大阪は今に野地の大阪に、おの子がなる副院院とよっては、しても子がよる副院院とよっては、

が関一性関連する極度に関の大概機能が開催され版大を占領機はデンド酸の統計が感じて批談を構めて必要し、主意機能は関うな過失を占領機はデンド酸の統計が感じて批談を構めてある。

ではいて密却中の戦主力約二萬を推進し、ことに東西とりこれを探解し、ねる霊獣歌の郷力を得て、「万わず左側を譲渡105名、東木、中谷の麓忠猷はテイディムを発方に現てこれまた00~郷鎖し、

その背後を抱され未木、入江、神

北ビルマで・ 八機を撃墜

Jおいて 響響、他の一般は白煙を

ン、シュエピエを占領されるや 際大質便をしてゐ定職もタニタピ 関して例が如く『勝つたく』と

の国政・職務を行び、ビルマの次年 国とは相音機が大陸戦争地が続うの政・経び職らされて | 5か、派で日本軍の医明艦隊と取り、監督選ば軍「職婦々をの行機であり軍職隊兵のとはいて反攻を企同し、監督選ば軍「職婦々をの行機であり軍職隊に職

では用がられたは、見上は一種は 単心の態度機器を行う、ビママ反変作 個には相信音器を150、ビマを対象に 関いは相信音器を150、ビマを関中に の態度機器を行う、ビマを関中に 10種類)の数の機能である。12年は関中に

開くとは大きな遊びで、頭化されてある部の遊心道は非常に減酸化され

総てを戦力へ以

かへつて自國軍隊の内

信託は

討伐に依然各方面に活潑に展開る

中支軍討伐戰活潑 開始するのではないかち見られ

れる 動する 新四軍に対し 磐石の 映

で、
歌節電管交票がの
のというとなる。
なルモンを増し悪うに勝ら解代語は、
やえ
突続下です、
歌力です、
そこで登載の
気滴
突続下です、
歌力です、
そこで登載の
気滴

湯湯

国産室将兵一日の食器は僅か廿

それから間もなく野介石から選名上行てそう

運用利益の 四分四五厘

顕於百を攻撃し、これを粉除遺襲 廿五キロ)東方地區に満動の新三 戦し十一日には鼓鈸旦(勝利西方

が統一を開催した

を行いてゐる好、客る七日は膨散を行いてゐる好、客る七日は膨散

ずな広り最初この方面の既況と

なり、魔器な苦脳振り

『わが方後速、戦地を細頭中』と

一条つた

「なった

「なった 敵發表無統制

カ管第八十一師題はわが先間攻撃・カラダン地區における日本軍のカラダン河谷を出腹した西アフリー死に防魔であり』と放差する一方 を職人を時、われわれは既に苦いたパソテンがティーテルから

高木田尉と渡藩伍長な出が、三日湯

◆・東南アジャ軍司令官マウ

事業場 管理 今施行

関層した

防衛演習實施 念演習をなり年間防衛の記憶を

・ 管理工場の設備の新設・総設に係) 要くものである

工時本府意識等に開催、水田欧路・工五日を一日線下げて十六日午前 发定する影響観察員會は確定の 十八個間の十九年皮貯蓄目標類 十八億貯蓄 一六日發表

ればならない(第三條)

連れるべった場合には繊維、概 を通れるべった場合には繊維、概

金融、造船、車輛等の車船が

防衛態勢强化へ

各道警備課長打合會

るが、

第万場理部門の急速循型の必能に | 道工路官を充てる

今施行規則密要 工場事業場の管理

運用には各道工務官

・國家顧助員法に基く工場事態場

理令(昭和十三年歌令)の施行

一日才中意職等に開催、水田総務では、水田総務では、水田総務で、一大年度内と無値しただい。

定の件、昭和十九年度新鮮貯蓄目限決

送というままでは、こくいっという。 「ストックホルム十三目同盟」東一部フな部隊で領域とこの地區・りの総の方法によっていって、一部の歌歌の地區でジュウロフ元和艦、ドニエブル下海和域に至る四百五下等(ロクライナ艦域部の攻跡は、土地の歌歌を指域と至る四百五下等(ログライナル)をいたれば、カードの歌歌を指域とこの地區・りの総の方法によっている。 南部赤軍前進企圖空し

↑ 電報によれば、ドイツ重は十一型 部融級の概況を次の通り報じてゐ

獨に强力發備軍

をこようて香しくその抵抗を聞 ありドイツ重開力な機構軍の水 ル下流タルノボリに到る地域に 適し、戦略的成

フランス沿岸のドイツ軍長距離砲 は十二日午前英本土用岸に対して 獨軍長距離 ストツク 砲英岸砲撃 ホルムー

である。だが仮が日本軍を融破

バツテンの感狀は『氣を落すな』

賞讃すべき勇敢な敗戦

の開発となり、更に在英米容量 て動産を重ひ、ジャーナリズム のドウリットルも時の英雄とし

度学から原生落で開音、武井原生 大宮の訓示についてまつが記高所 大宮の訓示についてまつが記高所

結核に弱體に

孫課長會議第一日は士三日午前九 【東京電話】全國都道府縣衛生主

繁面 一次月分五四八十餘 大阪市水温温度町一

衞生主務課長會議

•

でした所で帰力など、選ばいる、ビルマ反咬作 から駆逐すること

の問題だ、軍盟軍 奶 結核域防事業の現化散底動勢衛生職新昭化

陳君慧氏任命 次長に姜佐言氏









けが西南太空洋反極軸軍司令官 く信力候補になり得る極の人氣 として知って出世してきり、大

け命からく、迷げ踊つを米空草 分を欲しておきながら、自分だ ◇・・文東京窓場で部下の大部

司令官に出世した、かへすがへ 京城支店で一覧条

は多大の犠牲を捕つた赤、地域 である。明芸芸 ・ は過ぎ取りとが十四、十五兩日 ・ も離門、衛生高所管事項に避する ・ 「旅離を行ふ、第「日日における主 ・ なる指示事項左の如し

並に 民衆の間の駆戦 領運はそ 國府糧食部長に 、給水および泄漏過策の能速を顕成における解析、救護防





一般力増限の基礎をなす生産

催、开下歐層長、森醬倫路長、

監務局長から一向を激励する訓示

左眼に敵彈受け

五機撃墜の記録

と飛動でGOUM機二級を血祭 割すべきをなりる、関ういよ

りた、以外の神技に敵は到底太刀間となって敵機に滅べど挑みかく

「解はまた空中観の状況を終長に一貫を行ひ、それが響んでから治療」

ら贈られた名物のる単刀であった

整曹、破損機を馳る

りに繋ば、この日だけで耐五機と

血に塗れて果す報告

四回にわたり一座破壁を行つたと

深刻化し、打つい 8 に戦争目的に関す あるとは、

放棄なる武功を満へた00長高か 棚を投げ出してにがた線上戦死を

動明王のやうに毅然たる態度で伝って不る丁二要朝が恰も血潮を沿びて不 その傍と見出した 佐管研氏をそれく「転任せしめる () 東西縣氏 消

跡を楽した尊い姿であった

航空決戰の時で今一機でも多く!

あることは、過級の議會でも問題

野菜など繁養を織ひ得る輸出が

な見るのである。然るに朝鮮に 低下等、髪みべき現象の起りつく

研究を進めてゐると聞くことでも、近くこれを實施すべく

食糧問題

2000

数をも浮かし得ることになるであ

解へられる智能によりも、種々の食糧事情により、

慶恵の際が収割であり、更に対象 てはそれだけ、家庭に治ける活動。 先づ所期の効率を歴げ得ることは、同盟を支給することが出来、遅い

中部太平洋にて(飯島海路報道歌島撮影、精度衛許可勝郷主大野)

1日間り七寸架の外容鏡段をする一株に、不足があの家庭質額の中から間に東着頭がに適して、一人、2を敷へるとが出来ってあらった。

學校給食ご

説

敵を索めて堂々わが艦隊は征く

今回を選ばねばならなくなって來る。

1日報り七三類の無理的は整する。殊に、不足がもの家庭は関の中か、曾和園園で表現の表現をしてる。としたは名とか、これは機能では、40 風間の無量を持つ報い、現中、ものと聞いるなどのようという。 では、これに、る様には、10 風間の無量を持つ報い、現中、ものと聞いるなどのようという。 では、10 風間の無量を持つ報じ、現中、ものと聞いるなどのようという。 では、10 風間のでは、10 風間の無過のでは、10 人間のでは、10 人間のでは ジを敷へるをが出來るであらう。 は寒へられず、美性って体主要都 食機への転謝の念を弾めることは、ちに、 百萬風難全部の上に及ぶと

ラとはいひながら の彩刷や、常然と度情に耐した道 的海流を含まるるを得たいのであ って腕にするか、ペンにするかへ 一番年間、大日本婦人會などの毎号 歴はその際路も郷頂打削するもの あらうと見られてあるから、いよ、地配に對する無意を示し、風夜笛 無になると考へるのは誤り 期し、一個家庭が至広社會は、このはその炊爨支給の方法に調金を 疾に、魔夜給食のことが、一旦 一面に織出しを観士であるが、すで「ボーデーを」のQ職窓際のV上添薦に昭和十七一に 臓機深りであつた、W上飛臂が同 に名ペイロットと駆けれて八年八 魂鬪の鷲海

塵増強あるのみである る、わが海道明然の『記憶に死ぬ』の大精神に彼したこれら海然の忠誠に愚へる道は暗生 内臓線に同語の第一線に確認を経済の烈々たる職場と世際な質性感で変られた動散談を多くてアナル十三日同盟と影響家の匿りをもつて温して「夏の生蔵」に日夜散職を演げる圏・ で接したわが経営等は問題を含れ したとの意波が入った、この強報

関出來ながつた、涯でしなき海出族したが、自指す空母聯は簽

石行方を氣道つたが、それを見定め

げればならなかった、任務を終へ

「やられたな」と既機は友領機の

つた
で例を失つて隊別から離れて行

「おい河ぐ治療所だ、手配しる」 場げて來た、しかしその鄙歌の極 高れてはならない、うらに南海に

り死ぬ既機を緊急ひつくいつまで のであつた、その時であった、 て基地に脳道した形域道は大学

最强品供收款公 社会资金额型由额伊可泰拉图3 社会式供源型派田京東町本 京 3

操 原松·昇 島翳喇

李麗森豊 てれ晴は亞細亞 (SEE AOO - WERF-OV) - コレヴ デッリニ 出土木の東エザ B

・場での他事業設備についても同じ 決定をなすことが出来る。そし よって簡単せしめることが出来

に成る毎用個の設定がある るのできる ものへ機器を命ずることが出来

に個出、緊
者が勝手に能
思する

については胡錦竹数を、樹樹村

用料使用別間優につき留事者間があることが可能でこの場合、健

と認められる者に對しては関係

後着の命令は網路は幽楽開音、聴物を目的とする網路の音手、 ・「境径」昨年六月の敗正・もので現在金、最に順用されてある。 れは資林関係その他から不急不

配増州の指揮地に接続打合せのた め來以し當面の問題につき左の好 は今後設備を掘売することは困 石灰経業の増替は朝鮮に重點を、鍵だ、この點からカーバイトと

はれるといけれるが、指定、不可定を間にず、力を指定して増 移駐が記ましい。これは或は近ばくべきで内地遊休散帽の急速 へられる。なほ内地では理論解く質視するのではないかとも考 社の第二次指定が三月中旬に行 總管府辦令(十1日) 稅施附品以 卿 口 依顧吳本官 **土壙情報** 鋼船の建造し着手

日経代内地では単総政地と指定されたが別群上場もやがて指定を受けるものと思ふ、最が非でを受けるものと思ふ、最が非で

上国の威安の設備顕允、資材の成立しめる場合である。原用

めるごととなり解氷期を使って着を建設し胸郷的建造及び修理を始 朝鮮遺紀工程では今月元山に船梁 聪

当 はなられ、似に、自然の地区をを 告げ、職場人間域 施が増せても 「米間の記述は「職場を称ったとしかく」 今をは有いまたでも地域した。 その由くしき様態を指する」と 一らその瞬間に駆射は出来なくなる から後から続けを送って來る 報告してある。一石炭がなくなった は、大東亜戦争前の話で、今日でいた▲米國を持てる國といったの てあると考へて問題なない。と説 というで、なは持つそのる監督と をかこつのを見ると

国格不適正も是正されたから新

する一石製のない重要は攻めて來られなり、我上在職士を扱うても難る。我が もその不安を式れ國民の在城を他 を多くはしてあるとの数字を示し い▲そこでルーズベルトは自分で ある。略とらくて概念の死 日 號月三 ^{銀五十} 閏 大青

15日→26日

主催

胡奇京朝 モ

朝部報道 所

城

場物催階五

٦

演

原展

覧

金

E

家

庭

燃

料

Ø

節

約

期に関いて、一切の地域のでは、一切りの地域のでは、一切りの地域のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切のでは、一切りのでは、一切のでは、一切のでは、一切りのでは、一切りのでは、一切りのでは、一切りのでは、一切りのでは、一切りでは、一切りのでは、一切りでは、

附畿題目

開催し、研究園目を過定の上版・冷は第一回料學常能曾は田中政

大理工學部を初め地質、燃料選大理工學部を初め地質、燃料選

能である

…次には事業的数の組出

| (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) | (1) **・ 日本連盟スル開発ナリカラ教育** . · 🖀 · . **集古ノ歴史ト藝別館比ラ彩ル斯界線・** 東古/思まト展別開ビアジャ州ホー 忠勇印軍隊ラツバ ブラスパンド 東西の親/副党外へ

森下みや子

流じて十句、一般同好出席都迎流じて十句、「勝脚・琴泥々同山等遠路」 一次七時より神宮境内岡山等遠路 一次七時、「勝脚・琴泥々・木の孝昭」 毛は 3 P 新 ルラミドア 東京 守全替代

蛟阜東熔材部 **必否局市中區下離域所軍衛ニセ〇七**

のなったのないでは、一年である出来た。深に愉快なのは、今までの最初回に完成とれて来た。 音による報告の限りを指述しばを 作生が表現上田の次田は松瀬建は、二十年中に後によりが多様である。 大口は作り、開催する。貯蔵組織、「み、な居口工地は機構、機造、機・大口に体が、一般、江田・地・村本などはた。機構の「毎年後を発育したい」という。 そ母類類板に入り込んだ意味、 水田財務局長談 日本石綿擴充進捗 |や人家を少しく 埋めたり| 特別師問に合金剛の増殖は設備がる観光増配計数の完盛を押し取中 と殺するものであるし、この砂は ともと砂層から成るその土地自身押し寄せて深たものではなくも 西計戦を組めてある、肌ち技術、関係の潜風派を勘察して増 類がでは新年度に領域が強盛す特殊網増産に拍車 定出者の多少でもある地方にこの 本倍的採掘に移る の最終報注資を十六日午後二時から同事務局で開く の朝鮮文人発物語の機関語のの開射を行っていません。 の別群文人発物語のの機関語にして再発にすることに決定したが、調節系質に左の添りに大変が、調節系質に左の添りに大変が、対象を表示したが、対象を表示を

か親と呼ばれる『上は、水に之 略、劉州の古野に退から子レイ」 少親として我々の常崎に親しいか。 「ないである。 とい 「新聞」とが似いるのである。 そい 「新聞」とが似いる娘々な形式の「ない」という。 錬成諸費に重點

は規範と解衅に左右も

国に砂丘のうねる土地は気がに少った。 の料理的複数が進むに従って、1・2

完成は早急を要する事項であるそれ故にこの方面の腐在研究の

ゴビ沙漠の

移動

て砂の海から成る土地は気がに少、 次景に公路、 郷大して事り、 水形に判って来た。 さんばと言う と町までも年と共に参と辿るられる大部に対って来た。 さんばと言う とのまな新地は分類 村

もの人々、殊に飲米の母者によっ

九年皮像身子の他質面の問題につ 専門學校擴充にも萬全

開党大学を持て勝楽は一般用処理を加います。

回科地推議官に対議すべき既日を

三百より選定

胃 遺佐胃腸カタル、胃ブトネー、 選年十年の慢性に!! 水綿無代進屋す。 いふ参考資料由込み 日曜の根本類化とと

三町寺寶久北區東市阪大 盆 4 米

市的建區日本個四丁目三入

中井樂器販賣株式會社

是一点 1000 日表 1000 日本

院育族展開社のため全人城大教授は高本助手

第八期

無線機器 整流装置 低周波発振器

防空指令に、生産能率増強ら

朝鲜通信機製作所 京城锺路五丁目一八四 電話東局⑤0-四八番

備の最高改活用に創設工表を辿り資材地に運ぶした場合は、現創設

創意と工夫 木谷重築氏

是が非ても

変数を言

変数を表

動物を必要的を計出さればならぬ 一だ、換回すれば場が非でも必要な 現状がそれを必要としてあるから 服を強心するということは適品の といる軍大法医院と立動ってある

東かる歌族中にもがら子原子良は、現みる書館が以際記はに消失れるれたがとがふ、しかし歌歌時が、常田は徹廷に受するものでこれを含れたがとがふ、しかし歌歌時が、常田は徹廷に受するものでこれを明れている。 強用は徹民に坐するものでこれを

度は生産政治制を政施するのは哲

いることは内地でも やってあないことで

形で責任を持たせることが強勢に 生設は出郷がなくても国家の要求

犠牲は論外 人見次郎氏

在のに重脳を強に労働をある。 者を設用したり単統省

炭石





れるのを個例とされてある

無形の収集をあげたことに対し心 11の自と値から集つた自十条萬名 韓獲以際本部長から『千五百六十 て会後とも命信に働くことを襲ひ

代館、数田中府、高地蔵兵司令官・平

長以下関係は、被素的者の採用的氏

るやうこの機符に収請する次第

から艦政本部間務部長室で貼行し

「工場」日殿〇〇野親所へ即所 した、被求修済次の泊り

大師院、國師院、郷師院の三種が

日午前十一時国人省公司前、

が加しつく記出した

、関民総額ののち

後表文景師の高徳なるを思

恭しく輩告祭を執行、順ちに陝伍

「開製が押されねげならの際かく

渡邊玄崇師に

、6一ヶ月間に対く数の日、間の國民機関的大官に開戦・西文文化を取りく、国際の民間に続き、場合しの國力が指し、一般の領土をかけるやう観光が開めたが、物間以上の成果をおけて流行はを導いとので同様が近近に関地をかけるでうと、関係の民間に満を破った。というの国際が観光を観りません。

不を断子より掃出せられつくあしかあった脚である。本紹介は

あ

頭

۔

敵機

鍵から破験職を避見すると同時に

にその所質を暗聴し、物然民衆は諸子の到るを得つて

| 伊藤文佐穂長が | 一番館の成場を続けくばかり馬園は、田中書の先間で歌奏賞楽を舞唱しりの歌首に微観が表演師、次いで「職をつく歌称があって、マシャル | 歴の歌曲時に演ゆかはな空鳴・波りら戯語の意を表す」との姿勢の「金川共新発展からそれずへ独心味」。

決戦兵器の増産に殊勳

艦政本部で八工場、一個人表彰

言るべきであり、脱土の漁営は起河前は勿論之より不断に縁続

では、ことに数がする。原配は注上に〇〇日の飲み生活を観し、「飲食、飲飯」という。 の力が飲飯の百目に吹くようとするが顔の神上ではの破壊であるが、 の力が飲飯の百目に吹くようとするが顔の神上ではの繰割して、 のではいっている。 のではいる。 のでは、 の

記身挺影撮

鐵鯨悠々油槽船を屠

3

限は雑聞りせんばかりに摂び、 見』の報告に接した、私漢領形 するとある後『敵油増船 † セ環 のようへ得るかどうかが心間であ にしておいたが、脳沈の瞬間を巧カメラも間壁を容れず映ずる仕掛

戦の目前と死を施して飛ば吹の岩地に空間した同時地の流出光波を破して光ばかする手間は洋上に00日の窓内生活を緩緩し、原像、興度

・、今や戦局の姿は日に苛

もが中途に弛緩することがあつ

単氏の腰腕旧縁である

人心動向に對して捕み、鹿局ののも、常に深特の荘談を企業の

ことは山々であつた、カメラは潤い間るなやう場面をとりいれたい

しかし敵闘を際況、難説する

が、このほかにいはゆる細助材以上が飛行機の三大材料である

るぞ、私はカメラマンにも助す一般自動を記し、経験を証明とにといる。これを記述して明めばれ、からして説明がませ

微火酸脈糾鳥の酸闘する表と暗線の主国的は、財政洋上に戦ふわが

「電遊励急げ』、「ベント明け」

國民制力朝鮮勝盟では内明の放授智能と、数政府などに駆けて、報道権引從以際を組織して二月八日か

總職起、促し報道挺身隊解散式

万月

禪師號宣下

れるものであり、非常な限制的 国际する場合もある、これ 各地で舌戦

そもつてある、従って流河の無害」 出来て東北は定じなり世だい、一て行はれるなぎあるは漁艇である。 如き不規則な地域に対域に対しているのが、他人に流布するがられている。 はいれるない、他人に流布するが

の如きは遺跡で立てある。歌峰一般脚た美球状を無物域に置すが如いたのであり、東面間間が水が生まれ、変更はもの脚端平均でもらいのであり、東面間間刺ぶな羊をい。これは大きな大きのであってあれ、変更はもの脚端平均のでのだ。は無水面を変更づける最も大き、かとだなってある。両にはいるとなった。これは大きなであった。 会理論等の作格の一人と答うとも他くないものともい会理論等の作格の一人と答うとも他くないものともい へる、頭丸は省れは必ず負傷する

18氏を防へば 1歳壁を勝枚くをめ

が底に流れる際とかいつた機會なし求めてゐる時とか不平の野

段類出風

り、一般経路民の英様と對して

関ル数を前に伴べて入門、原場にとして入院するであらう我が子の を語した、やがでは温度の一員 殿長に引擎されて朝鮮第廿二般際 道第一班百廿八名は吉村駅間原物 せるため民党生活を整調せしめる

理論、それより都際指揮官より長、最後に十時都隊長は父が敬重らと、一般語の謎を探げて一周は忠潔碑に一・を願書

の報告等によれば、東は暇局のるに至づたのである。各地から

つたのもか力によってものでして、世に総合をお配理がの環境には、ことが固々もの内部「他の上部を関するであった。現して総をの国際にの力が特に、武力がどもの経験を設定することものも、今次、人々をがだい手をおいて反流してあるでもつうか。大した戦争もの影響である。初大能に長いた異数が一個地にますれたのも、今次、人々をがだい手をおいて反流してあるでもつうか。大した戦争もの影響である。初大能に長いた異数が一個地にますれたのも、今次、人々をがだい手をおいて反流してあるでもつうか。大した戦争もの影響をある。初大能に長いた異数が一個地にますれたのも、今次、人々をがだい手をおいて反流してあるでもつうか。大した戦争もの影響をある。他によっていません。 身に極へる怨 学が生ずる、

歌側に課題のスキを であらう、非際関係立の大便館の各に願へる悲しみもきつと生ずる が動きデマ放気がほんに行けれたたとが就後を不安に図らしむるが、たとが就後を不安に図らしむるが、

の敗人事件が所殺したなどの相 なる流気が死んだ、咳は印度 へる一番危険な時なのである。 内において内地人は

である

である。国民の選択と氏に依っているのが方による。

めるであらうとは火を見るより

羽人被握のため凡ゆる努力を排一

民の疑問をねらつたと思ばれる巧

なデマも耳にしてある。しかも君

く心のられてあるやう

のでは、 のでは、

人流言蜚語

最終三年年記で、上師「人を続き

必勝信念で武装せよ

る隣に流言粉除の翻がある つるとの必勝不敗の相神を取持す

次々と聴仰され勝大に張曲される する場合もあり、職場や諸和の集 上で興味本位に難談したとから發 だが、一つは整國班を背などの形

國民総力職別では國家の干城とし光の日は目睫の間に近づいたが、

「前分階は減爭してゐるのだ」

一般日前本的場と町団織代との打場町町豆総代佐久間賃氏にきく 流管解放について街の影を形内水

となって派言技術に関したい気が 関係人しらしてほしい、解説一階 又不然な質励をなす者や目に除る

び逆族の収容、蹂躙などに置きら

源。 定 言族

五〇、〇〇〇(17)節後率公會(助成)(1)支部一般助成會八

を計上しいよく、登現を見ること 恩疫は新年度登覧に百四十九萬四

在の光州政治質問題校を本校官に

大山縣弘(徐丙璠)

用物冷

法 课 温 值 **多 在**

歸れ

美根正雄に告ぐ

国族の終軍人およ

新

(三) 過族用政金八〇〇。

88

光州醫事設立準備

【意英】、(二)大學、商等、斯門 層似近人越资金一九九、四七〇 图核图查金 三三六、四〇〇(11)

なる長への意欲は四大門區跡規町で発式を目職に控へた常期の強烈

を示してゐる

五月四と見られてゐる。なほ酸年自名四年制で入及募集は大陸

で開けれる・

はことりどもせず、見守ってある

上って、どこかへ飛んでしまつ

電光 四西川門町 **神神** 九病院

るところか、針は背壁の上で跳 と同時に電球がけし飛んで真

を領へこのうち青霜方面の数段 には、道立路院の路官が出り一 数担回は本局の斡旋で約二十名

温突暮

しもよ

半年たてば家族も呼

一、二年を經

終此學

盤 配 名

養變

更謹

思はずほうとした。しかし、その・
を、生きることが出來たのだ、私は
た。生きることが出來たのだ、私は

四九〇、熱化館後後後

なった、事業後がは一般付計一千 競技 受合からとを強力に い成し 三百四十二萬九十百九十五國、特

(三) 競勝指揮所成立八十、100(四) 遊戲金二二、0 (六) 据(资福宣)一九四、

01二四

限りない信頼感 世家族ら

感激の兵營一日

客側

「異質危時」、決戦で開発しません。 を たる形人を戦のごがある地するため に関連が戦力とを選びてよー九年度 に関連が戦力とを選びてよー九年度 十九年度事業

20 く際に知み込んだ、そのに知識工る。 リ、内が近、鉄川がでは外がとれた、そのに知識工る。 出、内が近、鉄川がを顧文差し、

天皇御野郊の皇軍であることに本部入口の御紋道を叩ぎ

1 に 類いて完備した飲事場、入社場 神界に中域なき島山殿性の巨丘戦が の本衛を暗滅、東火路総領衛性を 数 世界に中域なき島山殿性の巨丘戦

節則におり所加、細域影響を影響 真正への思想感を一定かく形めて一般日常生活の転襲を具に顕き、本「膝を変へて和やかに総談し」同は 午巻三時歌した

本部的信仰学を移聴してその開発

Į)

一と少年兵

至った

とし、指導的影解をとくのへるに

が機能をあてること

阿幌校卒業生、学数が志願

を嫌ぐることになっ

軍人援護會

「路が保護」(二)乳の現代という。

R

。九名の多數に上り、次代を当日 七名、院軍防空脳梭一名、計日 一風梭十名、陸軍少年流信坛學校

が、九州行政協議會では、この問題に関係をも左右する軍大課題である

新院院助で半島人の第五元音組設 を放上げ、士三日午後一時半より 智を明備、年尚人勞務者の撤退を

風 密観の表と低感な文製精神の現れ 男 ものがある……この影闘するわが

人にみせたいといる際観であつた。

記念葉書賣上

各々その野狗情理の質問を語合う とれを如何に克服すべきがとい 一、微れたり一時層解を許すととし、微れたり一時層解を許すとと

從然の繁雜な移入手網を成る

六ケ月に短縮すること、1かる | 費したを呼び寄せられなかったものを すべきを終入後二年以上酬たぬと家族 | 習で世紀

{各家病製鑛染織}

場所一大陸劇場一時

入場方法― 〈医師心に思ふ〉を入れてる **雪 飛行機献納映** 治會

雅せんと隣山町間島の酸と一手企の 県電は野村福祉や中心に全道火の 県電は野村福祉や中心に全道火の 県では野村福祉や中心に全道火の

金

Ł

商高品的中国本品的

【金泉】関級の一般を強制的に扱

京城木管製作

所

主催 京城日報戦 内の交易を服飾して魚雷が後射ってくる、方位が刻人機る、脇 ||緑世るもの、一九 開始が

た、最初ので がカンはさほ どでも

のほど那へ客能した 金が一路間の短階目にこの質別化

京城婦人病院

アジオー語 第一放送 朝 4.0

音樂、

三年生の時間』

級方領表『わ き『三年生の時間』

級方領表『わ を上述の研究』

上物の多額り2 僕の風車

X 別が無線 新鄉鄉督府遞信局總務課. 經濟總路府遞信局總務課.

(をタログ欧島) 大阪印犬王寺岡日ヶは町二四谷地 電話天王寺(77)ハ三六七番 ボンニーは前大阪営時の資料を表 例へばオーストリヤの恒遅阵論家が多くの航空機を必要とするのだ

四機、爆體機六四五千機、戰關機 三調六年機、倉計十四五七年機を であらうと威級一千キュー百五十 「国家物一萬六千枚、無種物三」「国家場合、攻関国の所製能行

れ機能を減ら

に就てみるとフ職の損失(顕峭鏡 必要とすると

るとしてある、この数字 凡ゆる物資を飛行機生産の一點扱かわばならないが、と同時に

ク等は生活の開発化、代用品による一条切倒丁等或はナイフ、フォー ってまつ不必要ときるべきもので ステンレスの刺身施丁、出及館丁 例にはまつ台所の王帝館丁がらる さるもので桐製品の製造像止も材の桁や胴側に必要映くべから

で、大いの気は飛行機の排入管、高 さいかの気は飛行機の排入管、高 さいかの気は飛行機の排入管、高 はそのまくでは毎月出来ねとして れる。また微型の総、統、整備で 現ると線に対し、無性は、シャーフであるが、家庭でのアルミ戦品をであるが、家庭でのアルミ戦品を 関方のボーキサイト郷を占領され いけば気が大野さんアルミの範疇で回ばれ、

塊であるともいへよう。その木綿であり見に有関等は木綿

飛行機の胸膜の閉鎖、最助機そのも一寸手を加へるとによって然ち の家庭は事情も異るが、とにかく けてあるといはれる、米國と日本

さな一日物でするとう感じ五十五 であり) 四周三半段となって居る、 し

型大な飛行機が必要であるかは指とままだけれる現大脈でどんなに

数米の二月中飛行機生資品は一して知るべきであらう

島印列として機関、登前機会し、 繁祖別にして約二百六十部門、 何に航空機管材とつながつてあ

機、ドイツ側五十九段

農業)四部等一種となって居る。して、総領権など前に修修権など、と、四部等、顕常の指定、今際側、が省ってあるからうれは別問題と

こんな物が全部大切な資材

こで最も近近が大統領は品が如

電子のが単にも振らず、原数は盆 によったとになる。このやうか

の計算で 行けば四分間

ン、木材(木型酸)酸酚酸でのなものは酸糖を作るジュラルミ

るがその原材料のうち最も必要 て約九千頃の原材料が集積され

」らは皆 我々の台所に・巫ںに或類、 配所機になって居り、 これ

い、検がらのさういか、無色がわがの 、検がらのさういか、無色がわがの 、検がらのさういか、無色がわがの

地引

方越

運荷 搬造

親切取扱し

しま並に入ったとき、われわれ

牧田式阪

で初めてでき上る綜合工業であ

能といふことになる、このやうな 11 時間 毎に幾つ我に 12 7 日本に続いまた。

るが、この桐、くるみがは木 我々の家がまつ樹、杉その他の 最も手近に解ってある物 り得る。さらに動行機資本の大部 と何しであり 時に時計はその水へ名

ニュームはプロペラ、愛助器、励の大戦から人職を占めるアルミニ

のであるが日本人の衣服は殆ど切れない、又綿布は娘になるも

お台所から整備領の中 いさくは押上、殴物がど とは我々節後の家庭人にあづて ならない、否二一般でも多くに **耐間につくことにようで飛行機** を機匠的に動行し、一個動戦闘 この際類字として生活の観光 する硫藻成士に聞いるためにも 血圏に應く。をめにも、

・ ることなってある。この木札が沿ど、 等日にけられるぞうになり印度は 等日にけられるぞうになり印度は の月の日、油槽船関沈、七六〇〇 トンこといる風に招した木札が、 ることの出來ない人々のために、 もわが手で行ひながら、眼ではみ 治さりとした、呼く回に

と、智能に対かかけ と、智能に対かかけ と、智能に対かかけ

は のに大荒になってある、この傷感 カメラマンは、火を助く砲と艦 必死の録音 概治院 期內深深度 所引用 基则单次这中的員引取種 所引取券証本日

殿のが殿×となり、 とった、脚門手が一定 第一放送 夜 余·五

電影を高いった一番 軸承界ノ革命見!

Es**所習識信電線無ゴ官**質

国所思度问题へへ 一般多 秀性能發揮フェルトのベネ式明神接 登 計画中一個 層神楽部方向自任期 記数日メタル五業所

彩公园

| 「記念」 (出龍 旧) 二 町 元 城 番大 二 ④ 龍 電

男女事務員募集 经野物產受會社

院门多属

豪撃高端 - て、片ス

安子記帳係入用 高雲町六 中雲東六 市雲町六 市雲東六 市では 一様 日

元'城 奈

屋根

座富新

三和特殊品工業所 写 少

男正情人 京城府光化門選|47 (郵便司向側)

京城府光化門通|47 | 本市 (郵便局向側) 医学||軟 1尹藤 恭權 電光③514

場劇洋東

| 京都 | 第一条 | 第一条

場劇南城

(算用達 (質用達 (製品) (具品) (製品) (具品) (是品) (是品)

場劇花桃 館畵映信和 館 花 浪 上座 日 朝

2000年の1971年の第一年の1971年の1

追 次

τ 0

表 17

興 發

劇

若 座治明 館樂喜 劇-

金剛 金料内案

京日案

あの族を撃 間の ずの では 間の での では

完聚 25億

京寶

て『片ス

娍

あ 爆日音

景の高風本が

漢を撃し 一点を選り 一点を選り 一点を選り

て 片ス